

2007年9月18日

2008年卒向け、成功報酬型新卒斡旋サービス



エントリーシート、筆記試験なしで、紹介企業に必ず会える 『まだまだ間に合う就活2ndステージ』 9/18からスタート！

株式会社リクルート(本社:東京都中央区 代表取締役社長 兼 CEO: 柏木 齊)は、9月18日より、2008年4月卒業予定の学生(大学院、大学、短大、専門学校、高専)と、2008年入社の新卒採用を考えている企業を対象に、9月18日より、両者が「会う」機会を創る就職支援サービスを開始いたします。

■本サービス開始の背景

●10月時点で内定を取得していない学生が多く存在

来春卒業を予定している学生の中には、まだこの時点で内定を取得していない学生が多数存在します。2006年11月10日の厚生労働省発表の「平成18年度大学等卒業生就職状況調査」(平成18年10月1日現在について)の推計によれば、10月1日時点での就職内定率は、68.1%で、内定の未取得者が約13万人。今年も、去年と同等数の未内定者が存在すると推測されます。

●機会を逸した学生や、自分ひとりでは企業を探せない学生が存在する

就職活動の波に乗り遅れてしまったり、前半戦の活動で意欲をなくしてしまったりといったように、就職につながる行動が積極的にできなくなってしまった学生が存在します。またネットの普及によって「オープンでフェアな就職活動」が実現した一方で、「膨大な情報の中から自分にあった選択ができない」学生も増えてきています。

●求人総数がバブル期超えとなり、採用が充足していない企業が多く存在する

リクルートワークス研究所の「大卒求人倍率調査」によると、2008年卒を対象とする、全国の民間企業の求人総数が93.3万人と昨年よりも10.8万人増加。バブル期を上回る過去最高となるなど、企業側の求人意欲が高まっており、この時期でも採用したくても十分に採用ができていない企業も多く存在します。

■本サービスの特徴



特徴(1): 履歴書、エントリーシート、筆記試験なしで、紹介企業に必ず会える

登録者は、事前の書類選考なしで、企業とすぐに面談ができます。去年のトライアルでは、約1万人の学生に、約4000件の求人を紹介。約2000人が内定。内定者の7割が、企業紹介後1ヶ月以内に内定を得ています。

特徴(2): ジョブチアリーダーが、電話やメールで学生の就活をサポート

ジョブチアリーダーと呼ばれるコールスタッフが学生の就活をサポート。WEBサイトやメール、電話などを通じて、企業紹介・企業への連絡などを学生と相談しながらサポートしていきます。

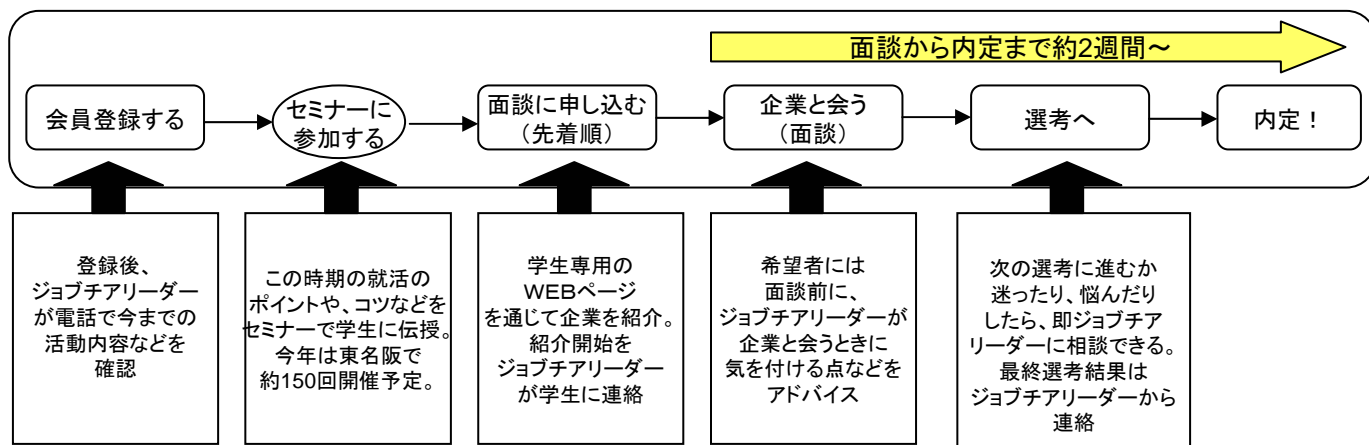
リクルートはこれからも、ひとりひとりにあった「まだここにない、出会い。」を届けていきます。

【本件に関するお問い合わせ先】

https://www.recruit.jp/support/inquiry_press.html

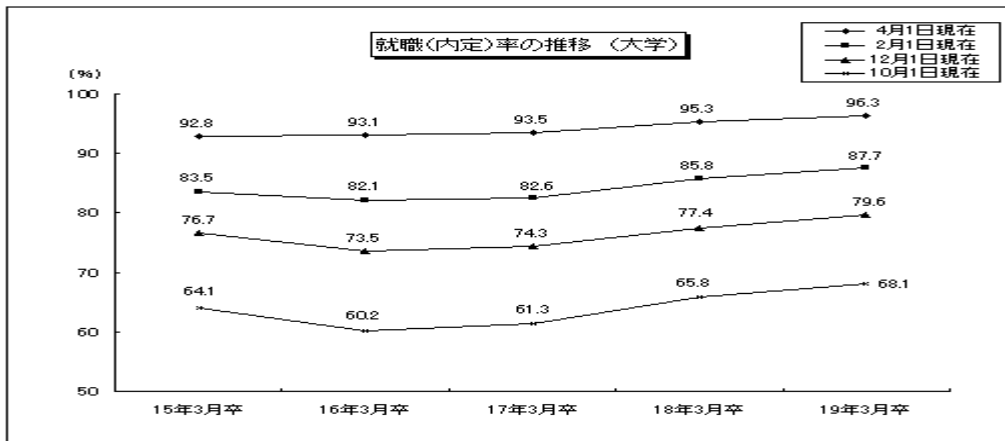
■本サービスの概要について

- (1) サービス名称: 『まだまだ間に合う 就活2ndステージ』
- (2) 対象企業: 東京、埼玉、千葉、神奈川、栃木、静岡、愛知、岐阜、三重、京都、大阪、兵庫に所在する企業が対象
※栃木のみ、11月下旬からのサービス開始
- (3) 対象学生: 2008年3月卒業予定の学生で就職がまだ決まっていない学生(大学院、大学、短大、専門学校、高専)
- (4) サービス期間: 2007年9月18日～2008年3月31日
- (5) 料金体系: 内定時に企業側に課金する成功報酬型。1人決定45万円。
- (6) 学生側から見たサービスの流れ: 下記の概念図を参照ください。



■参考データ

厚生労働省「平成18年度大学等卒業生就職状況調査」



リクルートワークス研究所「ワークス大卒求人倍率調査」(2008年卒)

